

きっと家族の命をつなぐ。
きっとその時役に立つ。



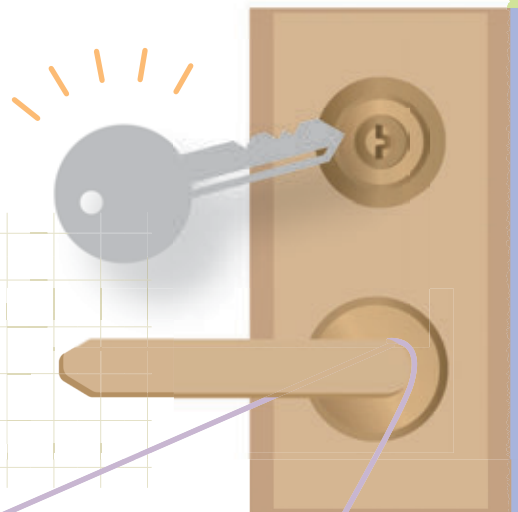
No. 10

能登半島地震の発生から一年がたちました。復興への取り組みが続く中、被災地では災害への備えに対するさまざまな課題が浮き彫りになりました。自然災害の多い日本に住む私たちは、被災地の方々が経験したことを教訓として生かしていく必要があります。今回私たちが特に着目したのは、震災後に犯罪の発生が増えているという事実です。災害の後は留守の家屋を狙った窃盗をはじめ、犯罪が起きやすい傾向にあります。被災時は誰でも身の安全を守ることで頭

がいっぱいになり、避難中の防犯対策まで気が回らないかもしれません。しかし、災害時に犯罪が起きやすいという事実から目を背ける行為は、この機につけこんで悪質な行為を働く犯罪者にとって好都合にかなりません。もちろん、犯罪の被害者に落ち度はありません。しかし、できる限りの防犯対策をすれば被害を防ぐ可能性を高めることができます。災害時に起きやすい犯罪をおさらいし、打てる対策を確認しておきましょう。

石川県の被災地における
震災に便乗した犯罪の件数
(2024年1月) **35件**
(うち30件が窃盗)

輪島・珠洲署管内における
窃盗の認知件数
(2024年1~4月) **78件**
(前年同期の5.2倍)



能登半島地震を教訓に

避難生活は “防犯意識”が鍵を握る

災害時に
発生リスクの上がる
犯罪・悪質な行為の例

(内閣府 防災情報のページ
「防災Q&A」をもとに作成)

「義援金」の名目で金品をだまし取る詐欺や、屋根の修繕・住宅設備の点検をうたい高額な代金を請求するケースなどがあります

- 無人の民家や店舗での窃盗

- 燃料や自動車の盗難

- 避難所での荷物の盗難

- 地震に便乗した詐欺や悪徳商法の犯罪
- のぞき、強制わいせつなどの性犯罪

現金だけでなく腕時計や電化製品などが狙われるケースも

空き巣犯が避ける住宅

防滴ダイヤルランタンなら水滴にぬれても安心♪
ナテックの扱う防災セットにあり!

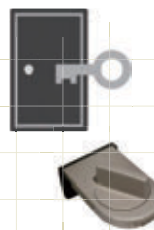
家の周囲に明かりを保つ

暗いところは侵入の入り口にされやすくなります。玄関に電池式のランタンをつけたまま置いておいたり、人を感知して光るセンサーライトを窓の近くに設置しておいたりしましょう。



玄関・窓は二重ロックを徹底

空き巣犯が嫌がるのは、侵入に時間がかかってしまうこと。玄関には防犯錠を、窓には二重ロックをつけておけば、侵入にかかる時間が長くなり被害のリスクを下げることができます。



ラジオはつけっ放しに



家の中で音声を流したままにしておくことで、在宅を装うことが可能に。玄関や裏口にあるのは不自然なので、部屋の窓の近くに置いておき、外から聞こえるようにするのが効果的です。

災害後の治安を想定して

用意したい防犯グッズ

自宅が空き巣被害に遭わないよう、避難する際にはできる限りの防犯対策を。また避難所での盗難や性犯罪などを防止するために、防災リュックに備えておく便利なグッズをご紹介します。



「見せる警戒」を徹底 すぐに助けを呼べる備えを

ホイッスルなど「助けを呼べる」アイテムを首にかけておき、常に周囲に見せることが女性や子どもに対する犯罪の抑止力につながります。ナテックの「防災・防犯ホイッスル」は5種類のカラーを展開中。目立つ色なら周囲の目に留まりやすくなります。暗闇で光る「蓄光」タイプも!

貴重品を肌身離さず持つ

財布や携帯電話などの盗難を防ぐには、常に体から離さず持っていること。ナテックのECサイトで好評販売中の防災セットには、肩からかけられる不織布のショルダーバッグが入っており(※)、貴重品のほかウエットティッシュなども入れて避難所を移動できます。

※防災セット(1人用・2人用)、女性用車載防災セットのみ

犯罪被害者にならないために



蓄光タイプはこれくらい光ります! //



愛知県内を中心に、ホイッスルの子ども向けデコレーションイベントを行っています! 実施のお知らせはナテックのInstagramをチェック♪



防災ポーチ「レスキュー」も、ひもを通せばサコッシュ代わりに!

ママのための 防災ヒント

避難所で子どもが “日常”を感じられる工夫を



子どもにとって、避難所は“知らない大人が大勢いる”という全く慣れていない環境となり、特に人見知りをする時期の場合、そこでの生活は常にストレスのかかる状況であるといえます。不安を抱える子どものケアに大切なのは、少しでも“日常”を感じてもらうことです。食事、歯みがき、着替えや就寝をいつもと同じ時間に行うよう心がけ、普段の生活リズムを保ちましょう。また好きなおもちゃがあればいつもと同じ遊びができ、子どもの安心感につながるので防災リュックに入れておくのがおすすめ。好きなお菓子も日常を感じるきっかけになるので、一緒に入れておく役立ちますよ。

“サステナ防災”に
取り組んでいます!

ナテックは土に還る素材のホイッスルや使い捨て食器など、環境に配慮した素材で製品をつくっています。誰もが備える必要があるからこそ、防災グッズもサステナブルに!

 NATEC
EMERGENCY



お問い合わせはkit編集部まで!

住所 〒490-1205 愛知県あま市花正寺浦55番地

TEL 052-449-6222

MAIL natec-emergency@natec01.co.jp

kit No.10

発行者 株式会社ナテック

▲ECサイト